

2021 年 7 月 9 日

通貨ニュース

マレーシア:7 月金融政策会合～引き続き リスクは下向き方向に

マレーシア中銀(BNM)は8日の金融政策委員会(MPC)で、翌日物政策金利を1.75%に据え置いた。ブルームバーグの事前予想では21人中19人のエコノミストが現状維持としていた。昨年5月の利下げを最後に政策金利は6会合連続で据え置きとなっており、リーマンショック後の2010年以来、史上最低での推移が続いている(図表1)。

声明文では、世界経済の回復ペースが加速しているとしたものの、一部先進国と新興国では回復度合いに差が出ている点を指摘。国内経済に関しては6月1日から新型コロナウイルス対策のロックダウンが敷かれたことで、1～3月期に見られた経済回復の勢いは弱まっており、ロックダウン措置の延長が今後の経済成長に顕著な下振れをもたらす可能性があるとの見方を示した。一方で、政府が先に発表した景気刺激策「国民の福利と経済回復パッケージ(Pemulihan)」や堅調な外需、ワクチン接種の進展が景気回復に寄与すると述べ、利下げを見送った経緯を説明した。

また、物価動向に関しては、図表2に見られる様に、昨年はパンデミックの影響でインフレ率が大きく落ち込んだため、4～6月期に関して、前年比で特に強い結果が出ることを予想している。しかしその後は騰勢が弱まっていくとしており、目標レンジである前年比+2.5～+4.0%の下限付近となる見通しを示した。この背景には食料品と燃料価格を除いたコアCPIが軟調推移となっていることがあり、国内での活動制限措置が継続している中、今後も下押し圧力は強いとみられる。コアCPIに関しては年間で同+0.5～1.5%との予想を据え置いた。そのほか、原油をはじめとする資源価格動向に左右されるとしており外部要因による物価変動リスクをより警戒する姿勢が見受けられた。

BNMは現在の金融政策を適切とし、今後も物価水準と国内景気の動向を注視し、政府の経済政策の成果などを踏まえて必要に応じて金融政策を活用していくと総括した。国内の感染拡大状況に鑑みれば、当面は過去最低の金利水準のもと緩和的な運営が継続すると考えられる。

MYRの動向については、上値の重い推移を予想する。FOMCのタカ派な内容が意識された6月中旬以降、ドル高基調が続いている。片や、21年後半にかけて、新興国においてもワクチン接種が拡大し、経済成長見通しが改善するとの見方が強かったが、多くの地域で新型コロナウイルスの感染が再拡大した影響でアジア通貨は値を下げる展開となっている(図表3)。

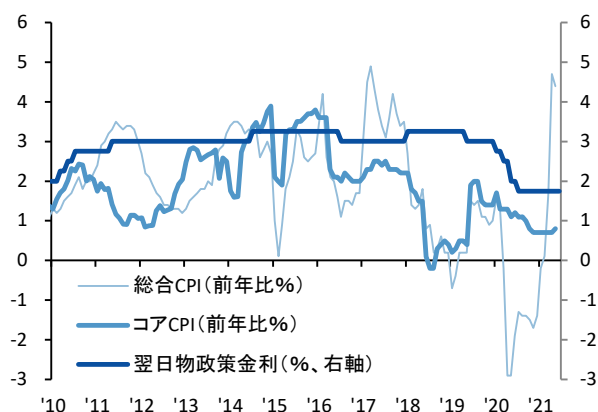
ASEAN域内では新型コロナウイルスの感染動向が引き続き大きな相場要因となりそうで、その局面においてはワクチン接種の進捗状況も相応に意識されよう。図表4に示される通り、ASEAN地域を見ても徐々に差が出つつあり、ASEAN-5の中で最も接種が進んでいる点は好材料である。とは言っても、接種の効果の示現までに要する時間には不確実性があり、実際に国内での感染抑

市場営業部
マーケット・エコノミスト
堀 堯大
03-3242-7065
takahiro.hori@mizuho-bk.co.jp

制が確認されるまでは MYR が積極的に買われる展開にはならないと考える。

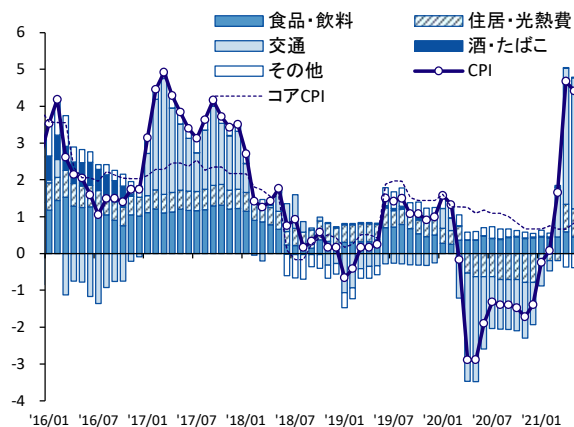
政治面では 7 日に、新型コロナウイルスの対策の失敗などを理由にマレーシア連立政権の最大政党である統一マレー国民組織 (UMNO) はムヒディン首相の支持を取り下げ、辞任を要求するといった、政治混乱の懸念が再燃している。こうした状況から MYR は約 1 年ぶりの安値水準を推移しており、今後も安値を更新する展開に警戒したい。

図表 1: 政策金利と消費者物価指数



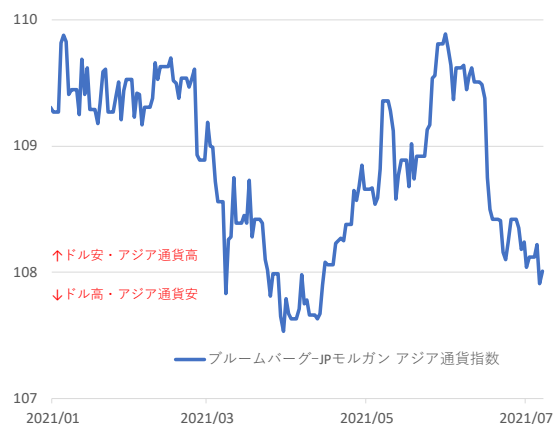
出所: マレーシア中央銀行、マレーシア統計局、CEIC、ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 2: 消費者物価上昇率の内訳(前年比%)



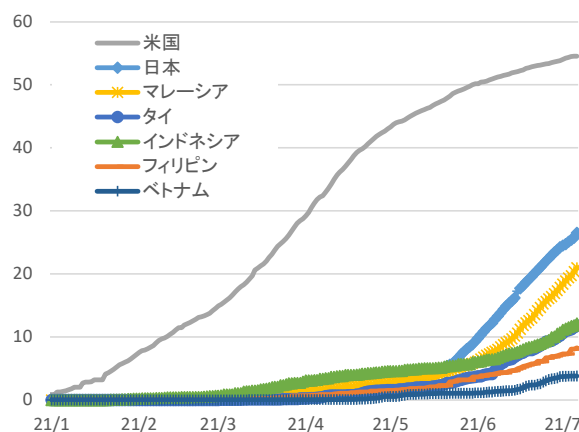
出所: マレーシア統計局、CEIC、みずほ銀行

図表 3: アジア通貨インデックス



出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 4: 100 人当たりワクチン接種状況(人、7/6 時点)



出所: Our World in data、みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。